

第24回 たじみ子ども会議 意見書



🌸 目次 🌸

- はじめに
- コロナ禍で困っている事
 々なこと
- コロナ禍で良かったこと
- 私たちができること
- 大人に望むこと
- おわりに

。はじめに。

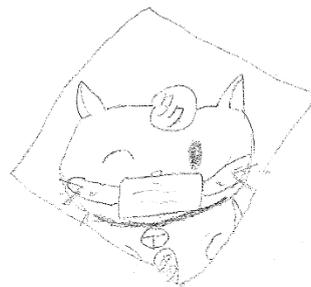
今回は、『心のマスクを外そう！

～コロナ禍でもえがおで楽しく～』です。

2020年から、今まで新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大し、私たちの生活は、大きく制限されています。その中でもえがおで楽しく過ごせるように工夫していることや、できることを前向きに話し合えるよう、テーマを決めました。

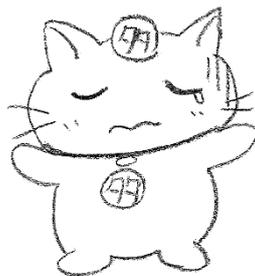
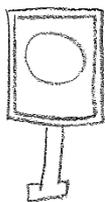
ここで取りまとめた意見が多治見市の町づくりや今後反映される事を願っています！

多治見をよりよい町にするためによりよく願います！！



〜コロナ禍で困っている事いやなこと〜

- ・マスクをつけなければいけない
- ・行事やイベントが中止になってしまった
- ・音楽の授業などがやりにくい。
- ・総合食や食事の時に話すことができない。
- ・雰囲気暗くなってしまう。
- ・検温機の高さが子どもにあてない。
- ・友達といる時間が少なくなってしまっている。



～コロナ禍で良かったこと～

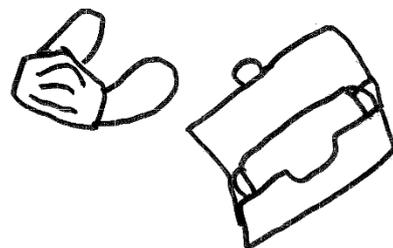
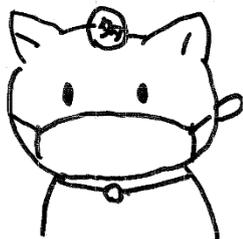
- 顔を見られたくない人
 - ↳ マスクのおかげで顔の見える部分が少い。
- 人前で話すのが苦手な人，面と向かって話すのが苦手な人
 - ↳ オンラインになっただことで話しやすくなった。
- 小学生，中学生，高校生
 - ↳ 集会がオンラインになっただことで長時間床に座らなくてよくなった。

オンラインでできることは
続けた方がいいかも！



～ 私たちに ☆
できること～

- コロナ禍でも楽しく生活できるよう工夫をしたマスクケースを作ります。
- あいさつやえがおを心がけて過ごします。
- YouTubeなどでコロナ対策の呼びかけをします。
- 感染対策をこれからも徹底します。



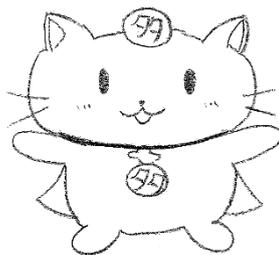
○大人に望むこと○

子どもスタッフが作った「マスクケース」を配ってほしい。

。大人も「あいさつ」や「笑顔を」心がけてほしい。

☆「オンライン」を「生活」に取り入れてほしい。

☆仮に「行事」や「イベント」を「中止」にするなら、何か「代わり」になるようなものを作ってほしい。



おわりに...



- ・コロナ禍でも笑顔ですごく工夫がたくさんあった。できることは実現できるようにしたい。
- ・ただ、コロナ禍の状況がよく変わった事もあるので、全てをコロナ禍より前に戻すのはよくない。コロナによって変化した事のおかげで、今までよりもすごしやすくなった人もいると思うから、そのような人達の意見も尊重した上で色々な事を実現して欲しい。
- ・全ての人が笑顔ですごくせるような取り組みを考えたい。



たじみ子ども会議 ☆ 子どもスタッフ

おのうち まなか 尾之内 麻奈加	(小4)	あびこ らいぶ 阿彦 来武	(中2)
たかい ゆりあ 高井 ゆりあ	(小4)	さかた ゆうしろう 坂田 侑志朗	(中2)
なかにし のの 中西 野乃	(小4)	さとう かなみ 佐藤 かなみ	(中2)
ふるた ひめか 古田 姫賀	(小4)	いとかわ げん 糸川 玄	(中3)
いしかわ ひな 石川 日菜	(小5)	いまむら みこと 今村 心琴	(中3)
おぐり かすま 小栗 和真	(小5)	おおしま さな 大嶋 沙奈	(中3)
けら ちな 計良 瑠奈	(小5)	あんどう まなみ 安藤 愛美	(高1)
こばやし さら 小林 沙羅	(小5)	すが きよか 菅 汐夏	(高1)
こんどう しゅうと 近藤 修斗	(小5)	にしだ みつき 西田 光幸	(高1)
まえかわ ひまり 前川 陽菜里	(小5)	いまい ともや 今井 智也	(高2)
やまはし ゆうき 山端 夕葵	(小5)	おおや ひな 大矢 陽菜	(高2)
おおしま るか 大嶋 琉加	(小6)	かめやま あいか 亀山 愛華	(高2)
スバシハ アチニ ウィルー	(小6)	かわにし そら 川西 奏颯	(高2)
スバシハ サニ ヌシヤ	(小6)	まつした なつき 松下 奈津希	(高2)
はやし ゆうひ 林 雄飛	(小6)	みやもと りお 宮本 梨央	(高2)
おぎそ ゆな 小木 曾 友菜	(中1)	すが しおり 菅 汐里	(高3)
おぐり ちか 小栗 知華	(中1)		
よしだ かえで 吉田 楓	(中1)		

以上、
35名



令和3年11月23日(祝) 「第24回たじみ子ども会議」の様子

